

都市デザイン工学科 アドミッション・ポリシー

都市デザイン工学科は、都市および地域を対象に、自然環境と調和し共生できる安全・便利・快適な人間活動環境の創造に必要な社会基盤の整備や維持管理にかかわる学理と技術、およびこれに関係するシステムを学び、かつ考究することに情熱を有し、持続可能な地域の発展に貢献することをめざす人物の入学を求めています。

求める人物像

1. 都市デザイン工学の高度な専門知識と技術を修得し、考究するのに必要な基礎的知識を有している人
2. 都市デザイン工学に関する研究や開発を主導する高度な技術者や研究者をめざし、新たな知識や技術の創造に向けての思考力、洞察力、行動力を有している人
3. 専門性を基礎とし、倫理観と責任感のある高度技術者、研究者として持続可能な社会の形成に生涯を通じて貢献する意欲ある人
4. 人間的な成長および自己実現をめざす向上心を持ち、共同作業の重要性を認識し実行できる人

入学前に学習しておくことが期待される内容

都市デザイン工学科に入学するまでに、以下に記した能力を身に付けておくことを求めます。

1. 都市デザイン工学における専門知識と技術を習得するため、高等学校数学の基本的な知識の体系的な理解、および数学的な概念をもとにした考え方の修得
2. 都市デザイン工学の専門知識と技術に直接関係する物理学、化学、地学、生物等の自然科学および情報の基礎知識と、自然現象や法則に対する探求心、および実験や観察における基礎的な技術の修得
3. グローバル化に対応した高度技術者や研究者をめざすため、論理的な考え方とプレゼンテーション能力、さらには英語などの言語を用いた基礎的なコミュニケーション能力の修得と異文化を理解しようとする姿勢